

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成30年2月1日(2018.2.1)

【公開番号】特開2016-131266(P2016-131266A)

【公開日】平成28年7月21日(2016.7.21)

【年通号数】公開・登録公報2016-043

【出願番号】特願2015-3924(P2015-3924)

【国際特許分類】

H 03 H 9/10 (2006.01)

H 03 H 9/02 (2006.01)

【F I】

H 03 H 9/10

H 03 H 9/02 N

【手続補正書】

【提出日】平成29年12月12日(2017.12.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

基板と、

前記基板の第1主面に、第1取付け部および第2取付け部にて取付けられている振動素子と、

前記第1主面とは反対側の第2主面に、平面視で前記振動素子と重なるように配置されている発熱部と、

を含み、

平面視で、前記発熱部の中心部と前記振動素子の中心部とを結ぶ仮想線に対し、

前記振動素子の中心部と前記第1取付け部の中心部とを結ぶ線とがなす角を 1、

前記振動素子の中心部と前記第2取付け部の中心部とを結ぶ線とがなす角を 2としたとき、

$0^\circ < 1 < 90^\circ$ 、かつ、 $0^\circ < 2 < 90^\circ$ 、かつ、 $0^\circ < |1 - 2| < 10^\circ$

を満足していることを特徴とする振動デバイス。

【請求項2】

請求項1において、

$0^\circ < 1 < 30^\circ$ 、かつ、 $0^\circ < 2 < 30^\circ$ を満足していることを特徴とする振動デバイス。

【請求項3】

請求項2において、

$0^\circ < 1 < 15^\circ$ 、かつ、 $0^\circ < 2 < 15^\circ$ を満足していることを特徴とする振動デバイス。

【請求項4】

請求項1ないし3のいずれか一項に記載の振動デバイスを備えていることを特徴とする発振器。

【請求項5】

請求項1ないし3のいずれか一項に記載の振動デバイスを備えていることを特徴とする電子機器。

【請求項 6】

請求項 1ないし 3のいずれか一項に記載の振動デバイスを備えていることを特徴とする移動体。